

おもてめん ワークシート

と く と き が わ し ょ う な い が わ り ゅ う い き ち す い ち ゅ う り ゅ う い き へ ん
 「みんなで取り組もう 土岐川・庄内川の流域治水(中流域編)」P26の
 かく に っ て じ ゅ ん ひ と かく に ん
 【ハザードマップでの確認手順】にそって、おうちの人とも確認しましょう。

おおあめ
 【大雨のとき、そこにとどまっていたらどう？ かくにんフロー】

スタート

- ① ハザードマップに学校・自宅・よく行く場所に印をつけましょう。
 印をつけた場所ごとに、②から確認していきましょう

- ② ①で印をつけたところは、水害によって建物がたおれるおそれがある地域(家屋倒壊等氾濫想定区域)に入っていますか？



また、土砂災害について、危険な区域に入っていますか？

- はい (どれか1つでも入っている) いいえ → ③へ

- ③ ①で印をつけたところは、どのくらいの高さまで水につかりますか？水につからない高さに部屋はありますか？

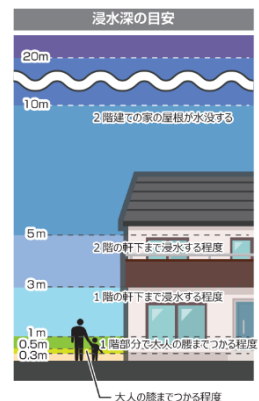
(洪水ハザードマップ: m未満)

(内水ハザードマップ: m未満 (情報がある場合))

- いいえ (どちらか1つでも)

- はい (水につかる部屋もあるが、つからない部屋もある) → ④へ

- 水につからない → うらの⑦へ



うらの⑤へ

- ④ 建物が水につかるのは、水につからない高さの部屋で、水がひくまでの期間「がまん」できるような短い期間(例: 12時間未満)ですか？または、水・食料・非常用トイレ・毛布・薬などの、自分たちにとって必要な備蓄が不足しないなどの準備がありますか？

(浸水継続時間: 時間未満)

- いいえ → うらの⑥へ

- がまんできるくらい短い・準備がある → うらの⑦へ

浸水深 0.5m 以上が継続する時間	継続する時間
12時間未満	12時間未満
12時間～1日未満	12時間～1日未満
1日～3日未満	1日～3日未満
3日～1週間未満	3日～1週間未満
1週間～2週間未満	1週間～2週間未満
2週間以上	2週間以上

【^{おおあめ}大雨が^{なが}長くつづきそうなとき、^{かわ}川の水が^{みず}堤防に^{ていぼう}近づいているときは・・・】

⑤ ^{きけん}とどまっていますは危険です！ ^{かなら}必ず^{あんぜん}安全なところへ^{ひなん}避難しましょう！



^{かわ}川からあふれる^{みず}水のいきおいで^{たてもの}建物がこわれたり、^{すいぼつ}水没したりするかもしれません。

^{やま}がけや^{ちか}山の近くでは、^{どしゃさいがい}土砂災害で^{たてもの}建物がこわれるかもしれません。

^{まん}万が一、^{いち}逃げ遅れてしまったら、^{おく}その場・^{おも}そのときに一番安全と思われる^{ばしょ}場所で^み身をまもりましょう。

⑥ ^{あんぜん}より安全な、^{ばしょ}とどまることができる場所へ^{ひなん}避難したほうがよいです



^{どうろ}道路が^{しんすい}浸水する^{まえ}前に、^{みず}水につからない^{ちいき}地域や「^{しんすい}浸水^{じぞくじかん}継続時間」がより少ない^{すく}地域へ^{いどう}移動するほうがよいです。

また、^{じたく}自宅の場合、^{ばあい}長い時間^{なが}浸水した^{じかん}場合でもとどまれるように、^{ばあい}備蓄を^{びちく}用意するようにしましょう。

⑦ ^{こうずい}とどまって、^{きけん}洪水の危険がさるのをまちましょう



^{むり}無理に^{そと}外にでて^{いどう}移動したりせずに、^{こうずい}洪水の^{きけん}危険がさるのをまちましょう。

ただし、^{しんすい}浸水しない場合でも、^{ばあい}停電・^{ていてん}窓ガラスや^や屋根が^{こわ}壊れて^{あめかせ}雨風がはいてくる・^{あまも}雨漏りが^{はっせい}発生するなど、^ばその場にとどまれなくなる場合もあります。^{ばん}万が一に^{いち}そなえて、^{ひなん}避難場所や^{ひなん}避難所について^{かくにん}確認をしておきましょう。

^{ひなん}避難先はどこにしますか？^{かんが}いくつか考えておきましょう。

- ハザードマップの^{ひなん}避難場所 ()
- しんせきなどの^{うち}家 ()
- そのほか ()

かぞくとのきめごと (^{だれ}どんなとき^{れんらく}誰と連絡をとるか、^{ひとり}一人にいるときは^まどこで待つかなど)

[]